

インコム・ジャパン、ヤマダ電機グループ約 950 店舗に「LINE Pay」を一斉導入

2019.03.28 15:00

インコム・ジャパン株式会社

インコム・ジャパン株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：荒井 琢磨、以下 インコム・ジャパン)は、株式会社ヤマダ電機(本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：三嶋 恒夫、以下 ヤマダ電機)との間で、「LINE Pay」に関する加盟店契約を締結し、2019年3月29日よりヤマダ電機グループの約950店舗の全POSレジ端末で取扱いを開始することをお知らせいたします。

インコム・ジャパンは、2018年11月から中国系QR/バーコード決済「WeChatPay」を導入していましたが、今回は新たに「LINE Pay」を追加導入することとなります。

インコム・ジャパンが提供する決済プラットフォームは、システム仕様や電文を管理するためのツール、コールセンターなどを共通で利用できるため、比較的容易に新しいQR/バーコード決済を追加することができます。インコム・ジャパンは各決済事業者の販売促進やマーケティング窓口の役割も担っているため、取扱う決済手段が増えた場合も一括管理することが可能です。

ヤマダ電機では、インコム・ジャパンが提供する決済プラットフォームを活用し、銀行系QR/バーコード決済など、引き続きペイメントラインナップを拡充していく計画としています。

インコム・ジャパンの提供するQR/バーコード決済サービスの特徴は以下のとおりです。

1. POS連携で決済サービスを導入いたします。各決済サービス事業者のシステム仕様の相違点を吸収し、加盟店には同一の仕様で提供できる為、POSレジの初期開発が軽減できます。また、継続的に機能拡張を行っており、サービス拡張時の追加開発も最小化できます。
2. POS連携で決済サービスを導入するため、全ての決済手段が全店全POSで同一オペレーションになります。自動振り分け機能でPOS側でのペイメント毎の決済サービス選択も不要な為、店舗スタッフのオペレーション負荷の軽減につながります。
3. キャンペーン対応など、システム接続以外のサポートを行います。決済サービス事業

者との窓口になり、各種調整を行うだけでなく、POPなどの販促物作成や物流支援などにも対応いたします。

4. 導入に際して発生する「契約」「精算」「電文管理」「問い合わせ対応」の業務についても窓口となり、一括対応いたします。幅広い加盟店サポートで、運用・管理面の効率化が可能です。

インコム・ジャパンは、今後も新しい決済サービスを積極的に導入し、キャッシュレス社会の推進に貢献いたします。

※一部、都合により導入対象外の店舗がございます。

※本プレスリリースに記載されている社名・サービス名等は、各社の商標または登録商標です。

<株式会社ヤマダ電機について>

ヤマダ電機は、家電専門量販店として事業領域の幅と深さを追求し、お客様のニーズにお応えするため「モノ(商品)からコト(サービス)、モノ+コト」の提案を強化し、全国店舗ネットワークや6,000万件を越す各種会員のビッグデータの分析と活用による新たなサービスを開拓しております。また、持続的成長・発展のため、家電をコアに生活インフラとしての「住宅まるごと提案」に力を注いでいます。今後も豊富な品揃えと豊かなライフスタイルをご提供するために、さらに高品質で便利なサービスを国内外のお客様にご提供してまいります。

<インコム・ジャパン株式会社について>

米国アトランタに本社を置く世界最大手の POSA カード流通事業者の日本法人です。POSA カードの特許技術を複数有しており、国内の総取扱店舗数は約 65,000 店舗、コンビニエンスストアやドラッグストア、家電量販店、スーパー、ディスカウントストア等、いずれも国内屈指の大手小売企業の POS レジシステムと接続することで POSA 事業を展開しています。2017 年 1 月に、POSA 事業の技術とシステム資産を活用し、POS レジでの QR/バーコード決済のアクワイアリング事業に参入しました。今後、更なるラインナップと機能を加盟店に提供していく計画となっており、国内外の多くの決済事業者と調整しております。

◇会社概要

設立 : 2008 年 1 月

代表取締役 : 荒井 琢磨

所在地 : 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 41F